現総合計画基本構想および現国土利用計画本編変更箇所新旧対照表

【現総合計画基本構想】

整理番号	頁	変更案	現行								
1	14	3 策定要領「第4 基本構想の期間」について	3 策定要領「第4 基本構想の期間」について								
		策定要領に従い、「基本構想の期間は、・・・おおむね 10 年	策定要領に従い、「基本構想の期間は、・・・おおむね 10 年								
		程度の展望は持つこと」とし、平成 23 年度(2011 年度)から令	程度の展望は持つこと」とし、平成 23 年度(2011 年度)から平								
		<u>和3年度(2021年度)</u> までとした。	<u>成 32 年度(2020 年度)</u> までとした。								
2	40	(1) 定住人口	(1) 定住人口								
		平成 20 年秋以降の世界同時不況の影響を反映した直近値	平成 20 年秋以降の世界同時不況の影響を反映した直近値								
		(平成 21 年(2009 年) 8 月末 111, 729 人) を用いて、コーホート	(平成 21 年(2009 年) 8 月末 111, 729 人) を用いて、コーホート								
		変化率法で将来人口を求めると、今後しばらくは増加を続け	変化率法で将来人口を求めると、今後しばらくは増加を続け								
			平成 31 年(2019 年)には 113,414 人となりますが、その後減								
			少に転じ、平成32年(2020年)には、113,333人と推計されま								
			<u> </u>								
		目標年次である令和 3 年	このようなことから、人口については、目標年次である平								
		(2021 年)にはおおむね 113,000 人と推計されます。	成 32 年(2020 年)にはおおむね 113,000 人になると予測しま								
			す。								
3	40	目標年次 令和3年(2021年)の人口:おおむね113,000人	目標年次 平成 32 年(2020 年)の人口: おおむね 113,000 人								
4	41	また、年齢構成別人口については、0 から 14 歳までの年少	また、年齢構成別人口については、0 から 14 歳までの年少								
		人口が減少することに併せ、65歳以上の老年人口が、 <u>令和3</u>	人口が減少することに併せ、65歳以上の老年人口が、平成32								
		<u>年(2021年)</u> には平成 21年(2009年)の <u>127.3%</u> に増加すると	<u>年(2020年)</u> には平成 21年(2009年)の <u>122.9%</u> に増加すると								

		推計され、少子高齢化の傾向がますます顕著になると見込ま	推計され、少子高齢化の傾向がますます顕著になると見込ま
		れます。	れます。
5	41	世帯数については、総人口の見通しを「世帯規模(1 世帯あ	世帯数については、総人口の見通しを「世帯規模(1世帯あた
		たり人員)の見通し」(<u>令和3年(2021年)</u> には <u>2.29</u>)で除して	り人員)の見通し」(<u>平成 32 年 (2020 年)</u> には <u>2. 36</u>)で除して求
		求め、目標年次には <u>約 49,000 世帯</u> と想定します。	め、目標年次には <u>約 48,000 世帯</u> と想定します。
6	42	目標年次 令和3年(2021年)の交流人口	目標年次 平成 32 年(2020 年)の交流人口
		観光入込客数:おおむね3,470,000人	観光入込客数:おおむね3,470,000人
		購買人口:おおむね 143,000 人以上	購買人口:おおむね 143,000 人以上
		昼間人口:おおむね <u>118,000 人</u> 以上	昼間人口:おおむね <u>115,000 人</u> 以上

【現国土利用計画本編】

		**** * * * *** -								
整理 番号	頁	変更案	現行							
1	6	3 計画期間中における課題と土地利用の基本方針	3 計画期間中における課題と土地利用の基本方針							
		計画期間(基準年次平成 19 年(2007年)、目標年次令和 3 年	計画期間(基準年次平成 19 年(2007 年)、目標年次平成 32 年							
		(2021年)における課題は、市土が持つ問題点を十分考慮しな	(2020年)における課題は、市土が持つ問題点を十分考慮しな							
		がら、限られた市土資源の有効利用を図りつつ、市土の利用目	がら、限られた市土資源の有効利用を図りつつ、市土の利用目							
		的に応じた区分(以下、「利用区分」という。)ごとの土地需要	的に応じた区分(以下、「利用区分」という。)ごとの土地需要							
		の量的調整を図ることと、①安全で安心できる市土利用、②循	の量的調整を図ることと、①安全で安心できる市土利用、②循							
		環と共生を重視した市土利用、③美しくゆとりのある市土利	環と共生を重視した市土利用、③美しくゆとりのある市土利							
		用等の観点から、市土の質的向上を図ること、さらにこれらを	用等の観点から、市土の質的向上を図ること、さらにこれらを							
		含め市土利用の総合的なマネジメントを能動的に進めること	含め市土利用の総合的なマネジメントを能動的に進めること							
		によってより良い状態で市土を次世代へ引き継ぐこと、すな	によってより良い状態で市土を次世代へ引き継ぐこと、すな							
		わち「持続可能な市土管理」を行うことである。	わち「持続可能な市土管理」を行うことである。							
2	12	(1) 目標年次	(1) 目標年次							
		計画の目標年次は、 <u>令和3年(2021年)</u> とし、基準年次は、	計画の目標年次は、 <u>平成 32 年(2020 年)</u> とし、基準年次は、							
		平成 19 年 (2007年)とする。なお、目標の中間年次として平成	平成 19 年 (2007 年) とする。なお、目標の中間年次として平成							
		27年(2015年)を参考表示する。	27年(2015年)を参考表示する。							
3	12	(2) 目標年次における想定人口等	(2) 目標年次における想定人口等							
		市土の利用に関しての基礎的な前提となる人口と一般世帯	市土の利用に関しての基礎的な前提となる人口と一般世帯							
		数は、 <u>令和 3 年(2021 年)</u> において、それぞれ 113,000 人、	数は、平成 32 年(2020 年)において、それぞれ 113,000 人、							
		49,000 世帯程度になるものと想定する。	48,000 世帯程度になるものと想定する。 <u>なお、平成 27 年(2015</u>							
			年) においては、それぞれ 113,000 人、45,000 世帯程度になる							

												ものと想定する。								
4	12	(5) 利用区分別の規模の目標									(5) 利用区分別の規模の目標									
		市土の利用に関する基本構想に基づく <u>令和3年(2021年)</u> お									市土の利用に関する基本構想に基づく平成 32 年(2020 年)									
		よび中間年次たる平成 27 年(2015 年)の市土の利用目的に応									および中間年次たる平成 27 年(2015 年)の市土の利用目的に									
		じた区分ごとの規模の目標は、年表のとおりである。									応じた区分ごとの規模の目標は、年表のとおりである。									
5	13	(表) 市土の利用目的に応じた区分ごとの規模の目標									(表) 市土の利用目的に応じた区分ごとの規模の目標									
		区分	平成19年 (ha) (基準)	平成27年 (ha) (参考)	<u>令和3年</u> (ha) (目標)	平成19年 ~ <u>令和3年</u> 増減 (ha)	平成19年 (構成比) (%)	平成27年 (構成比) (%)	<u>令和3年</u> (構成比) (%)		区分	平成19年 (ha) (基準)	平成27年 (ha) (参考)	<u>平成32年</u> (ha) (目標)	平成19年 ~ <u>平成32年</u> 増減 (ha)	平成19年 (構成比) (%)	平成27年 (構成比) (%)	<u>平成32年</u> (構成比) (%)		
		農用地	3, 001	2, 917	2, 873	<u>∆</u> 128	15. 2	14. 8	14. 6		農用地	3, 001	2, 917	2,880	<u>∆</u> 121	15. 2	14. 8	14. 6		
		農地	3, 001	2, 917	<u>2, 873</u>	<u>∆ 128</u>	15. 2	14. 8			農地	3, 001	2, 917	<u>2, 880</u>	<u>∆ 121</u>	15. 2		14. 6		
		採草牧草地	0	0	0	0	0.0	0.0			採草牧草地	0	0	0	0	0.0		0. 0		
		森林	2, 536	2, 533	2, 532	△ 4	12. 9	12. 9			森林	2, 536	2, 533	2, 532	△ 4	12.9		12. 9		
		原野	0	10.485	10 100	0	0. 0 53. 3	0. 0 53. 3			原野	0	0	0	0	0. 0 53. 3	0.0	0. 0 53. 3		
		水面・河川・水路水面	10, 484 9, 912	9, 912	10, 486 9, 912	2	50.4	53. 3	50. 4		水面・河川・水路水面	10, 484 9, 912	10, 485 9, 912	10, 486 9, 912	2	50. 4	50. 4	50. 4		
		河川	406	406	406	0	2.1	2. 1			河川	406	406	406	0	2.1	2. 1	2. 1		
		水路	166	167	168	2	0.8	0.8			水路	166	167	168	2	0.8		0. 9		
		道路	755	760	766	11	3.8	3. 9			道路	755	760	765	10	3.8	3. 9	3. 9		
		一般道路	585	587	590	5	3.0	3. 0	3.0		一般道路	585	587	589	4	3.0	3.0	3. 0		
		農道	150	152	154	4	0.8	0.8	0.8		農道	150	152	154	4	0.8	0.8	0.8		
		林道	20		22		0.1	0. 1	0.1		林道	20	21	22	2	0.1	0.1	0. 1		
		宅地	1, 935	2, 003	<u>2, 022</u>	<u>87</u>	9.8	10. 2			宅地	1, 935	2, 003	<u>2, 019</u>	<u>84</u>	9.8	–	10. 3		
		住宅地	1, 052	1, 078	<u>1, 091</u>	<u>39</u>	5. 3	5. 5			住宅地	1, 052	1, 078	1,089	<u>37</u>	5.3		5. 5		
		工業用地	204	236 689	237 694	33 16	1.0	1.2			工業用地	204	236 689	237 693	33 15	1.0		1. 2 3. 5		
		その他の宅地	678 973	689 986	1.005	16 32	3. 4 4. 9	3. 5 5. 0			その他の宅地	678 973	689 986	1.002	15 29	3. 4 4. 9		3. 5 5. 1		
		合計	19, 684	19, 684	19, 684	<u>32</u>	100.0	100. 0			合計	19, 684	19, 684	19, 684	<u>29</u>	100.0		100.0		
		市街地	1, 223	1, 252	1, 273	<u>0</u> 50	6. 2	6.4			市街地	1, 223	1, 252	1, 263	40	6.2		6. 4		